

PRESS RELEASE



JICA 横浜 海外移住資料館 企画展示 および 公開講座のお知らせ

サンノゼ・ジャパントウン

受け継がれる移民の想いと心

アメリカでジャパントウンと呼ばれている町が、第二次世界大戦以前にはカリフォルニア州だけで46ありました。現在はロサンゼルス、サンフランシスコ、サンノゼの3市に残るのみとなっています。その中でも、移民文化の面影や遺産が一番強く感じられる町がサンノゼです。

そのサンノゼ・ジャパントウンの歴史を辿り、そこで生活する日系人や様々な団体・店舗の活動から、移民が残した文化遺産がどのようなかたちで受け継がれ、今日に至っているかを、様々な文書や写真資料、インタビュー証言などで紹介します。

■日時：2025年2月14日(金)～6月29日(日)

10:00～18:00 (最終入館 17:30まで)

月曜日休館 (ただし祝祭日と重なる場合は翌日)

■会場：JICA 横浜 2階 海外移住資料館 企画展示室

■主催：JICA 横浜 海外移住資料館

■入館料：無料

アメリカ・サンノゼには多くの日本人が移住し、コミュニティを形成していきました。日系人として初のアメリカ閣僚となったノーマン・ミネタ氏の故郷でもあります。



公開講座 「日本町の重要性」

サンフランシスコ生まれのマイケルさんは 2010 年の夏からサンノゼ日系アメリカ人博物館 (JAMsj) でガイドボランティアを始め、バイリンガルの解説員として日系アメリカ人の歴史と経験を広める活動に従事後、理事、館長を歴任されました。

本公開講座では、サンノゼ日系アメリカ人博物館でマイケルさんが今まで関わってこられた経験を踏まえ、サンノゼ日本町とその歴史をご紹介します。



■日時：2025年3月22日(土)

14:00～15:30

■講師：マイケル・M・セラ 氏

(サンノゼ日系アメリカ人博物館 前館長)

■会場：JICA 横浜 1階 会議室 1

■参加費：無料

■言語：日本語 ■形式：対面

■定員：約 50 名 (予約不要)



詳細はコチラ↓

https://www.jica.go.jp/domestic/jomm/event/1559081_24070.html

貴社によるイベント情報掲載および取材を心よりお待ちしております！

【本件問い合わせ先】 JICA 横浜 海外移住資料館 担当：小田、伊藤、鈴木

Tel : 045-663-3257 E-mail : jicayic_jomm_info@jica.go.jp

所在地：神奈川県横浜市中区新港 2-3-1 (JICA 横浜センター2階)